



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：救急部・救命救急センター 辛 紀宗

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 辛 紀宗

病院外で心肺停止となり経皮的人工心肺装置による治療を受けた方を

対象とした社会経済状況(socioeconomic status; SES) と

転帰との関連に関する研究

多施設後ろ向き観察研究 (SAVE-J II study) の二次解析

1.研究の対象

2013年1月1日～2018年12月31日に病院外で心停止となり、経皮的人工心肺装置による蘇生行為が行われた18歳以上の方。

2.研究の目的・方法

病院外心停止で経皮的人工心肺による蘇生処置が行われた患者さんの診療録のデータを利用し、社会経済状況(socioeconomic status; SES) の特徴を明らかにし、予後に寄与する因子を検討します。

この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録に記載されている内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、病院前情報、来院時情報、治療時情報、補助循環、搬送等時間情報、体温管理、集中治療室入室後経過、転帰 等

《試料》 なし